

| | 経済 | 文化 | 人 |
|----------------------|--|--|--|
| 人口の変化 | <ul style="list-style-type: none"> ○生産年齢人口の減少により、経済活動における生産性の向上が求められる ○生産年齢人口(15歳～65歳)の再定義が必要となる。 ○労働人口減少に伴う、女性・高齢者就労促進の重要性が増す(ロボットスーツを着用し、高齢者の重作業が可能となる(介護、農業、サービス業)) ○超高齢化社会の到来により、新たな健康長寿産業を創出するチャンスが拡大する。 ○人口爆発の途上国支援とさせた新しいビジネスモデルの要請が高まる ○人口減少に伴う無居住地区を活用した新たな県土再生方策の構築が求められる | <ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちへ、本物の文化活動への接触機会が多く与えられる ○高齢者のセカンドライフとして、文化活動への必要性が高まる ○地域文化、地域資源の継承が重要となる | <ul style="list-style-type: none"> ○知識偏重教育からイノベーションを生み出す教育が求められる ○児童生徒の減少に伴う小中高校の在り方の見直しが必要となる ○女性・高齢者を対象とした生涯教育が重要となる ○地域医療・介護の効率化に対応した人材育成が求められる ○IT教育の拡充、情報分析力の向上が求められる ○アジア留学生の受入が増加する |
| 劇的な技術革新の進展 | <ul style="list-style-type: none"> ○IoTの進展、ロボテックス、再生医療、省エネ、医療機器などの革新技術により、本県ものづくり産業の新産業創造の可能性が広がる | <ul style="list-style-type: none"> ○住民生活の利便性が向上し、生活の質が向上することで、文化への意識が高まる | <ul style="list-style-type: none"> ○新産業創出や文化施設の活用を支援するプラットフォームの形成が重要となる |
| 環境問題 | <ul style="list-style-type: none"> ○ビッグデータの活用により最適化が進み、起業のチャンスが生まれる | <ul style="list-style-type: none"> ○ICT技術などを取り込み、教育現場と文化施設をネットワーク化するなどして、クリエイティブな場づくりへの取組みが可能となる | <ul style="list-style-type: none"> ○サバティカル制度などの導入により異分野交流、専門分野以外の交流が一般化する |
| 首都圏直下地震の確率増大 | <ul style="list-style-type: none"> ○アジア途上国の環境問題に貢献するため、県内廃棄物処理技術が必要とされる ○地球温暖化により、熱帯性感染症など新たな病気への対応が必要となる(富山化学工業) ○農林漁業のICT化や生産性向上により、新たな雇用が生まれる ○日本海メタンハイドレードの活用が期待される ○農林産物を使用した医薬品・医療薬新素材の実用化(薬用植物など)が期待される ○バイオ技術の深化により、寒冷地に新たな作物の農地が開拓される ○危機管理や新幹線開業の観点から、首都圏からの企業立地が進む | | <ul style="list-style-type: none"> ○健康寿命の延伸により、高齢者の活躍が期待される ○災害に強い、自然豊かな富山県の価値が高まり、移住が促進される。 ○コンピューターの仕事を奪われないためのリカレント教育が求められる |
| グローバル化(フラット化) | <ul style="list-style-type: none"> ○TPPなど産業障壁がフラット化し、県内製品の輸出が促進される。 ○数値化できるような性質・品質の向上だけでなく、消費者に感動、物語などの付加価値が必要とされる。(スイスのようなものづくり産業) ○多言語翻訳機の普及など、「言葉の壁」が克服される(観光産業の後押し) ○北極海航路の構築など海上輸送のスピード化が進む | <ul style="list-style-type: none"> ○自国文化への理解、リベラルアーツの必要性が高まる ○アジアを中心に日本文化に対する関心が高まる ○地域間競争がますます激化し、ローカルブランディングの重要性が増す(本県の強みを国内外に発信) | <ul style="list-style-type: none"> ○愛郷心向上とグローバル教育を併せ持った人材育成が求められる ○留学機会の増加が求められる ○アジア時代に向けて経済、文化、人づくりなど地方のグローバル化を総合的に取り組むための指針づくりが求められる。 |
| 新幹線開業(新黄金ルート) | <ul style="list-style-type: none"> ○新ゴールデンルートが確立され、富山県へのヒト、モノの流動性が飛躍的に高まる ○新幹線による貨物列車運行が可能となる ○地方観光業が発展し、新たな雇用を生む | <ul style="list-style-type: none"> ○富山の文化に興味をもった定住者(外国人)が増加する | <ul style="list-style-type: none"> ○移動時間短縮による生産性向上(東京・大阪双方の時間短縮) ○車の全自動運転が促進され、車社会の在り方が変わる |